

第20回日本U15トライアスロン選手権 結果報告

第20回日本U15トライアスロン選手権は、当初7月29日実施予定でしたが、台風の影響で10月8日に延期されました。男子3名、女子1名が出場し健闘しました。上位入賞はできませんでしたが、保護者やコーチ、支援者の方々の応援で、選手・指導者ともに貴重な経験を積むことができました。ありがとうございました。

開催日：2018年10月8日(月)

開催地：岐阜県長良川

距離：S:0.375k、B:10k、R:2.5k、T:12.875k

結果：(男子)

◎ 山本 怜生 (ヤマモト レイ) 0:35:23 (48位)

◎ 金子 雅明 (カネノ マサキ) 0:36:56 (56位)

◎ 向井 達基 (ムカイ タツキ) 0:38:07 (60位)

(女子)

◎ 高柳 里彩 (タカヤギリサ) DNF (バイクで落車のためリタイア)

《出場した選手の感想》

山本 怜生

初めての全国大会で上位を目指して練習を行って来ました。スイムでは思うような位置につくことができず、バイクでは集団に着くことで精一杯でした。ランでは、ギアを上げて行くことができず、とても悔しい結果に終わりました。もっと練習を積み、来年の全国高校選手権に挑みたいです。



向井 達基

初めての全国大会で、自分と全国のレベルの差を思い知らされました。得意のスイムで出遅れてしまい、その後のバイク、ランを上手く展開していけず悔いの残る試合になりました。今回の貴重な体験を次へ繋げるために、今後はもっと練習して、実力をつけていきたいです。



左から松尾コーチ、山本、金子、向井、井手コーチ

金子 雅明

スイムで出遅れてしまい、バイクが独走になってしまいました。ランでもスイムとバイクの疲れがあり自分のベストを尽くすことができませんでした。U15 日本選手権で、自分と全国とのレベルの差を感じたので来年の高校選手権で活躍できるよう頑張ります。



競技説明会の様子。白いTシャツの女性が高柳さん。スイムを5位で上がり、上位入賞が期待されましたが、バイクで痛恨の落車リタイヤでした。

高柳理沙

初めての U15 日本選手権、10 位を目標に練習してきました。スイムは 5 位で良いスタートとなりましたが、バイク 2 周目で集団に追いつかれた時に落車に巻き込まれてしまいました。陸上部でランを強化してきたので、途中棄権となってしまい、悔しかったです。次のレースでは自分の力を出し切りたいです。